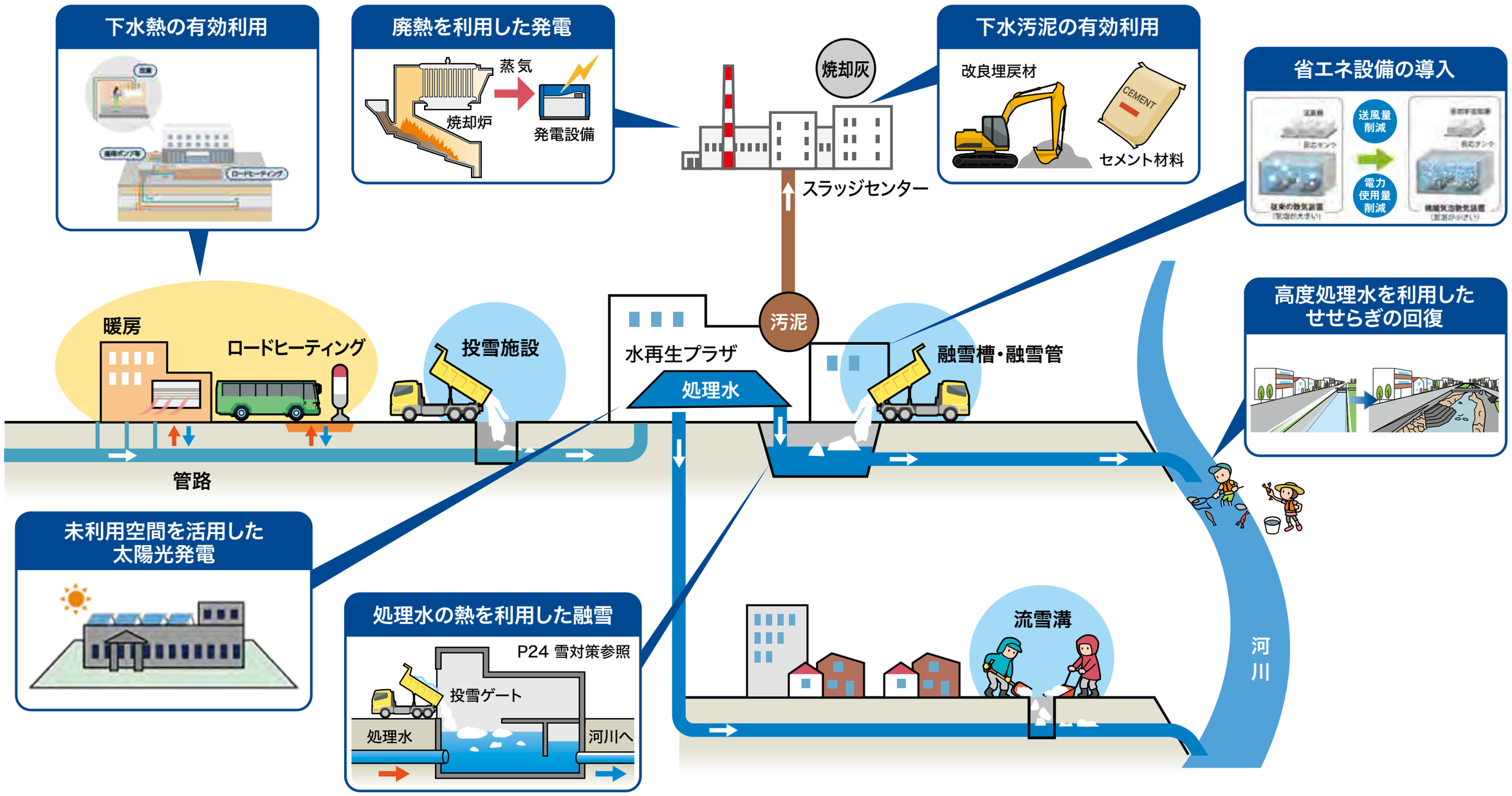
脱炭素･循環型社会への貢献①

地球温暖化の顕在化や世界的な資源･エネルギー需給のひっ迫が懸念され、脱炭素社会の構築、循環型社会への転換が求められています。下水道事業では、設備の改築にあわせた省エネ設備の導入や、下水汚泥の焼却熱を利用した発電設備の導入などにより、温室効果ガス排出量の削減に努めています。

また、下水や処理水及び汚泥は、エネルギーや資源として有効利用することが可能であり、処理水などの熱を利用した雪処理施設やロードヒーティングの整備、汚泥焼却灰の建設資材利用などの取組を進めており、脱炭素社会･循環型社会の形成に寄与しています。



下水道資源の有効利用事例